

# 榎本大進との共演は、首都圏では横浜だけ 気心知れた仲間同志による、至高のアンサンブル

ベルリン・フィルのコンサートマスターの顔として完全に定着し、世界最高峰楽団で得たスケールの大きい音楽をソリストとしても発揮、さらに近年は同オーケストラ首席指揮者キリル・ペトレンコの、伝統にあぐらをかかない情熱的でチャレンジングなスピリットをも積極的に取り入れ、さらなる境地へと踏み出した感のある榎本大進。

そしてベルリン・フィルの精鋭たちによって1995年に結成され、当時まだ先鋭的とされていた古楽奏法をモダン楽器の演奏に積極的に取り入れ瞬間に評価を高め、今や誰もが認める最高峰の合奏団、ベルリン・バロック・ゾリステン。

これ以上は考えられないほどの贅沢な共演が、横浜みなとみらいホールで実現する。

曲目には彼らの代名詞であるバロックの名作がずらりと並び、そしてメインに据えられたのはもちろん「四季」だ。

時代の最先端を行き、名声に甘んじることなく常にフレッシュな感性を取り入れる彼らがどんな「四季」を聴かせるのか、興味は尽きない。

今回のツアーにおける榎本大進とベルリン・バロック・ゾリステンの共演は、首都圏では横浜だけ。

究極のアンサンブル、大いに期待したい。

## DAISHIN KASHIMOTO & BERLINER BAROCK SOLISTEN

©Keita Osada  
(Ossa Mondo A&D)

### ベルリン・バロック・ゾリステン Berliner Barock Solisten

1995年にベルリン・フィルの第1コンサートマスターをつとめていたライナー・クスマウルを音楽監督に、ベルリン・フィルの首席奏者達により創設されたベルリン・バロック・ゾリステンは、その名のごとく、メンバー一人一人が華麗なソリストである。同時に、その類まれな合奏精度により、彼らは世界最高のアンサンブルの一つとしての地位を確立し、また、様式的な確かさをもって、いしへの楽曲を文字通り現代に蘇らせることに成功している。結成以来約四半世紀、ベルリン・バロック・ゾリステンは欧州各国、米国、日本、韓国、台湾等で常に忘れがたい感動を聴衆に与え、確実にファンを増やしてきた。トーマス・クヴァストホフ、クリスティーネ・シェーファー、エマニュエル・バユ、ジャック・ズーン、フランク・ペーター・ツインマーマン、アンドレアス・シュタイアーなど、世界の一流のソリスト達と共演を重ねているほか、レコーディングにおいても、2005年のグラミー賞を受賞したバッハのカンタータ集やブランデンブルク協奏曲全集(2017年録音)など、評論家から高い評価を受け続けている。2018年には古楽のカリスマの巨匠、ライナルト・ゲーベルを芸術監督に迎えている。

### 2024年ツアー・メンバー

【ヴァイオリン】  
ヴァリー・ツインマーマン  
町田琴和  
ドリアン・チョージ  
アルヴァーロ・ペラ  
ライマー・オルロフスキー  
アンジェロ・デ・レオ  
エヴァ・ラブチェフスカ  
【ヴィオラ】  
ヴァルター・キュスナー  
ユリア・ガルテマン  
【チェロ】  
オイヴィント・ギムセ  
【コントラバス】  
ウルリッヒ・ヴォルフ  
【チェンバロ】  
ラファエル・アルパーマン

### 榎本 大進(ヴァイオリン) Daishin Kashimoto, violin

1996年のフリッツ・クライスラー、ロン＝ティボールの両国際音楽コンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールにて優勝。現在、ドイツを拠点にソリストとして活躍する傍ら、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団第1コンサートマスター(2010年正式就任)の任にある。使用楽器は、株式会社クリスコ(志村晶代表取締役)から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。3歳より恵藤久美子に学び、7歳でジュリアード音楽院プレカレッジに入学、田中直子に師事。11歳の時、名教授ザハール・ブロンに招かれリユーベックに留学し、20歳よりフライブルク音楽院でライナー・クスマウルに師事。これまで、マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、ラトル、P.ヤルヴィなど著名指揮者のもと、ベルリン・フィルをはじめ国内外の著名なオーケストラと共演。室内楽でも、クレーメル、バシュメット、堤剛、パユなど世界有数のソリストと共演し、2007年には兵庫県で室内楽音楽祭「ル・ボン国際音楽祭〜赤穂・姫路」を創設し、毎年話題を呼んでいる。主なCDに、2014年にワーナー・クラシックスから世界リリースされた「バートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全集」など。

1995年アリオン音楽賞、1997年出光音楽賞、モービル音楽賞、1998年新日鉄音楽賞フレッシュアーチスト賞、平成9年度芸術選奨文部大臣新人賞、2011年兵庫県文化賞、チェンジメーカー2011クリエイター部門、2017年姫路市芸術文化大賞、ドイツに於いてはシュタインゲンバルガー賞、ダヴィドフ賞を受賞。2019年12月より、HiFiオーディオ製品ブランド「VELVET SOUND」(旭化成エレクトロニクス)公式アンバサダー。